

第 2 駐 車 場
数 量 計 算 書

第2駐車場 数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要	
							設計数量	積算数量	設計数量	積算数量		
第2駐車場												
基盤整備工												
	敷地造成工											
		掘削	[土砂]	[バックホウ0.8m ³ 級]		m ³	691.1	690				
		埋戻し	[W<1.0m]	[タンバ ⁶⁰ ~80kg]		m ³	8.8	9				
		盛土	[路体幅2.5m未満]	[振動ローダー0.8~1.1t]		m ³	3.7	4				
		残土処理	[土砂等運搬]	[タンボトラック10t L=2km]		m ³	677.2	680				
施設整備工												
	園路広場工											
		アスファルト舗装工 (駐車場)	[凍上抑制層] [路盤工]	[再生砕石(RC-40) t=21cm] [再生砕石(RC-40) t=25cm]		m ² m ²	864.2 1,616.5	864 1,620				
			[表層工]	[⑤再生密粒度As(13F) t=4cm]		m ²	1,616.5	1,620				
		アスファルト舗装工 (現況歩道部)	[凍上抑制層] [路盤工]	[再生砕石(RC-40) t=15cm] [切込砕石(C-20) t=10cm]		m ² m ²	16.8 131.4	17 131				
			[表層工]	[⑦再生細粒度As(13F) t=3cm]		m ²	131.4	131				
		インターロッキングブロック舗装工	[凍上抑制層] [路盤工] [表層工]	[再生砕石(RC-40) t=15cm] [切込砕石(C-20) t=10cm] [インターロッキングブロック t=6cm]		m ² m ² m ²	24.2 24.2 28.1	24 24 28				
		縁石工	[歩車道境界工]	[B種両面R(HB-F型-2)] [B種片面R(HB-M1型-2)]		m m	46.0 59.8	46 60				
			[地先境界工]	[A種]		m	59.6	60				
		区画線工	[ペイント式]	[常温型,実線,W=15cm,白色]		m	412.0	410				
	サービス施設工											
		縁台設置工	[合成木材]	[□1200]		基	1.0	1				
		四阿設置工	[合成木材]	[□3000]		基	1.0	1				
雑工												
	雑工											
		舗装版切断工	[アスファルト]	[T=5cm]		m	13.2	13				
		舗装版取壊し工	[アスファルト]	[T=5cm]		m ²	1025.5	1,030				
		舗装版取壊し工	[アスファルト]	[T=3cm]		m ²	120.4	120				
		構造物取壊し工	[コンクリート]	[無筋]		m ³	2.5	3				
		構造物取壊し工	[コンクリート]	[鉄筋]		m ³	4.1	4				
		りんご樹抜根工	[クレーン付きトラック4t]	[幹周平均20cm]		本	12.0	12				
		サワラ抜根工	[クレーン付きトラック4t]	[幹周平均10cm]		本	165.0	165				
		低木抜根工	[クレーン付きトラック4t]	[幹周平均10cm]		本	18.0	18				
仮設工												
	仮設工											
		除雪工	[機械除雪]	[21tブルドーザ]		式	1.0	1				

1. 基 盤 整 備 工

種 類	形 式 及 び 算 式	数 量
敷地造成工		
掘 削	バックホウ0.8m ³ 級 (土砂) 土量計算書より $V = 691.1$	= 691.1 m ³
埋戻し	W<1.0m(クワ60~80kg) (土砂) 土量計算書より $V = 8.8$	8.8 m ³
盛 土	路体 盛土幅2.5m未満(振動ロー0.8~1.1t) (土砂) 土量計算書より $V = 3.7$	3.7 m ³
残土処理	土砂等運搬(ダンプトラック10t L=2km) $V = 691.1 - (8.8 + 3.7) \div 0.9$	= 677.2 m ³

土量計算書 (1/2)

測 点	距 離	掘 削 (CA)			埋戻し (RA)			盛 土 (BA)		
		断 面 m ²	平 均 m ²	数 量 m ³	断 面 m ²	平 均 m ²	数 量 m ³	断 面 m ²	平 均 m ²	数 量 m ³
No. 0.000	0.000	5.6	—	—	—	—	—	—	—	—
No. 1.898	1.898	3.7	4.65	8.8	—	—	—	—	—	—
No. 1.898	0.000	11.7	—	—	0.2	—	—	0.0	—	—
No. 6.898	5.000	7.4	9.55	47.8	0.1	0.15	0.8	0.7	0.35	1.8
No. 6.898	0.000	10.5	—	—	0.1	—	—	—	—	—
No. 14.053	7.155	16.8	13.65	97.7	0.2	0.15	1.1	—	—	—
No. 17.898	3.845	17.1	16.95	65.2	0.2	0.20	0.8	—	—	—
No. 17.898	0.000	19.7	—	—	0.1	—	—	—	—	—
No. 26.067	8.169	12.5	16.10	131.5	0.1	0.10	0.8	—	—	—
No. 30.040	3.973	12.1	12.30	48.9	0.1	0.10	0.4	—	—	—
No. 46.878	16.838	9.2	10.65	179.3	0.1	0.10	1.7	—	—	—
No. 47.698	0.820	9.6	9.40	7.7	0.1	0.10	0.1	—	—	—
No. 47.698	0.000	7.5	—	—	0.5	—	—	0.6	—	—
No. 50.883	3.185	7.2	7.35	23.4	0.4	0.45	1.4	0.4	0.50	1.6
小 計	50.883			610.3			7.1			3.4

土量計算書 (2/2)

測 点	距 離	掘 削 (CA)			埋戻し (RA)			盛 土 (BA)		
		断 面 m ²	平 均 m ²	数 量 m ³	断 面 m ²	平 均 m ²	数 量 m ³	断 面 m ²	平 均 m ²	数 量 m ³
No. 50.883	0.000	7.2	—	—	0.4	—	—	0.4	—	—
No. 52.563	1.680	7.5	7.35	12.3	0.1	0.25	0.4	0.0	0.20	0.3
No. 56.565	4.002	8.2	7.85	31.4	0.1	0.10	0.4	—	—	—
No. 62.474	5.909	3.0	5.60	33.1	0.1	0.10	0.6	—	—	—
No. 65.032	2.558	0.1	1.55	4.0	0.1	0.10	0.3	—	—	—
小 計	14.149			80.8			1.7			0.3
合 計	65.032			691.1			8.8			3.7

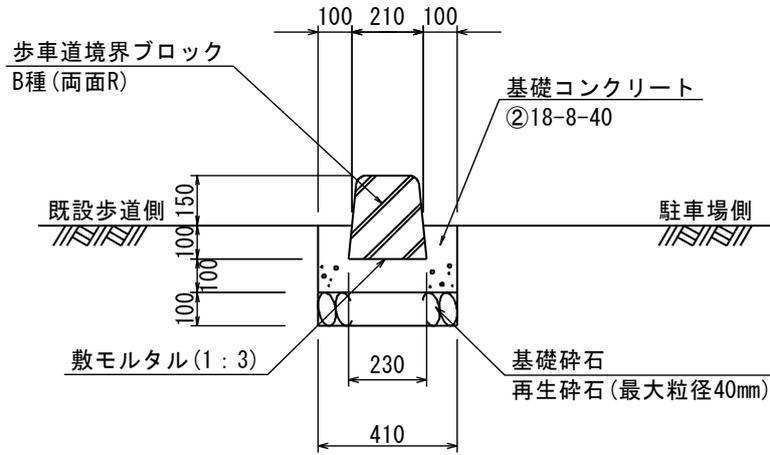
2. 施 設 整 備 工

種類	形式及び算式	数量
園路広場工	アスファルト舗装工	
	【駐車場】 CAD求積による	
	凍上抑制層 再生碎石(RC-40) t=21cm A= 864.2	= 864.2 m ²
	路盤工 再生碎石(RC-40) t=25cm	
	表層工 ⑤再生密粒度As(13F) t= 4cm A= 1616.5	= 1,616.5 m ²
	【現況歩道部】 CAD求積による	
	凍上抑制層 再生碎石(RC-40) t=15cm A= 16.8	= 16.8 m ²
	路盤工 切込碎石(C-20) t=10cm	
	表層工 ⑦再生細粒度As(13F) t= 3cm A= 131.4	= 131.4 m ²
	インターロッキングブロック舗装工	
	【四阿部】 CAD求積による	
	凍上抑制層 再生碎石(RC-40) t=15cm	
路盤工 切込碎石(C-20) t=10cm A= 28.1 - (1.40×1.40×2)	= 24.2 m ²	
表層工 インターロッキングブロック t= 6cm A= 28.1	= 28.1 m ²	
縁石工	歩車道境界ブロックB種 両面R(HB-F型-2) L= 46.0	= 46.0 m
	歩車道境界ブロックB種 片面R(HB-M1型-2) L= 43.3+16.5	= 59.8 m
	地先境界ブロックA種 L= 38.9+10.0+10.7	= 59.6 m
区画線工	ペイント式 常温型、実線、W=15cm、白色 L= 68.6+19.6+192.6+93.1	373.9 m
	W=45cm : W=15cm換算 L= 12.7×3	38.1 m
		412.0 m

種 類	形 式 及 び 算 式	数 量
サービス施設工		
縁台設置工	合成木材 □1200	
	N= 1.0	1.0 基
四阿設置工	合成木材 □3000	
	N= 1.0	1.0 基

略 図

縁石工(歩車道境界ブロックB種 両面R)
(HB-F型-2)

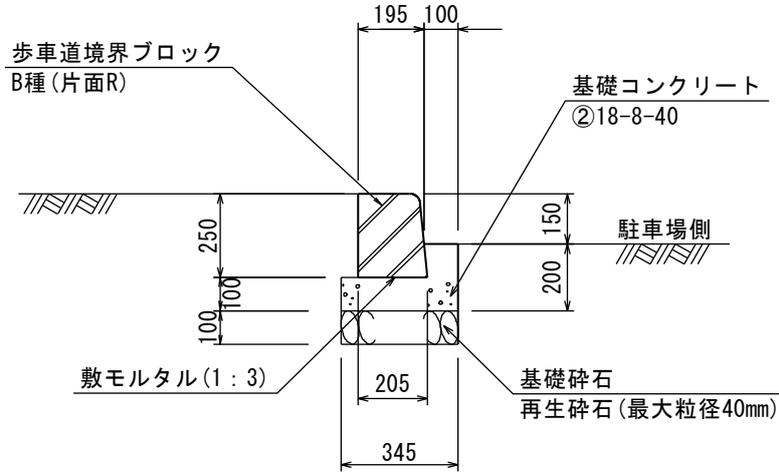


(100m当たり)

種別区分	名称	算式	数量
歩車道境界ブロック	B種	両面R L=2000 N= 50.00	= 50.0 個
基礎コンクリート	小型構造物	②18-8-40 特殊養生 V= (0.41+0.10+0.10) × 0.10 × 100.0	= 6.1 m ³
型枠	小型構造物	A= 0.20 × 2 × 100.0	= 40.0 m ²
敷モルタル	空練り	1:3 A= 0.23 × 100.0	= 23.0 m ²
基礎砕石	再生砕石	最大粒径40mm T=10cm A= 0.41 × 100.0	= 41.0 m ²

略 図

縁石工(歩車道境界ブロックB種 片面R)
(HB-M1型-2)

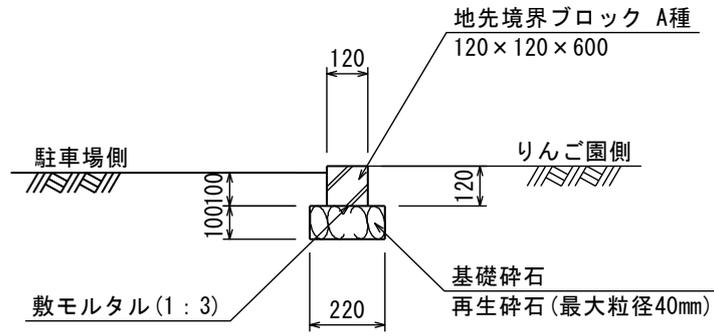


(100m当たり)

種別区分	名称	算式	数量
歩車道境界ブロック	B種	片面R L=2000 N= 50.00	= 50.0 個
基礎コンクリート	小型構造物	②18-8-40 特殊養生 V= (0.345+0.10)×0.10×100.0	= 4.5 m ³
型枠	小型構造物	A= (0.10+0.20)×100.0	= 30.0 m ²
敷モルタル	空練り	1:3 A= 0.205×100.0	= 20.5 m ²
基礎砕石	再生砕石	最大粒径40mm T=10cm A= 0.345×100.0	= 34.5 m ²

略 図

縁石工(地先境界ブロック A種)

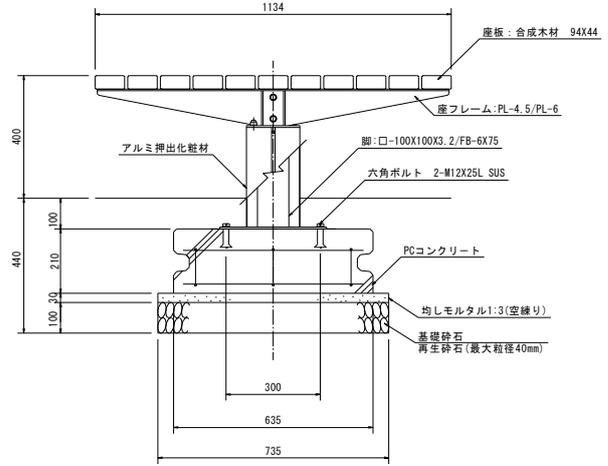
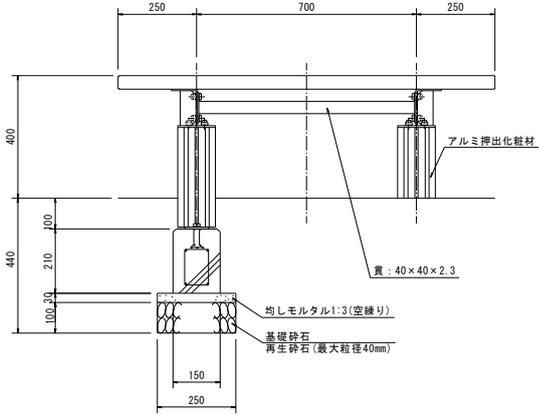


(10m当たり)

種別区分	名称	算式	数量
地先境界ブロック	A種	$120 \times 120 \times 600$ $N = 16.50$	= 16.50 個
基礎砕石	再生砕石	最大粒径40mm T=10cm $A = 0.22 \times 10.0$	= 2.20 m ²
敷モルタル	空練り	1:3 $A = 0.12 \times 10.0$	= 1.20 m ²

略 図

縁台設置工(合成木材 □1,200mm)

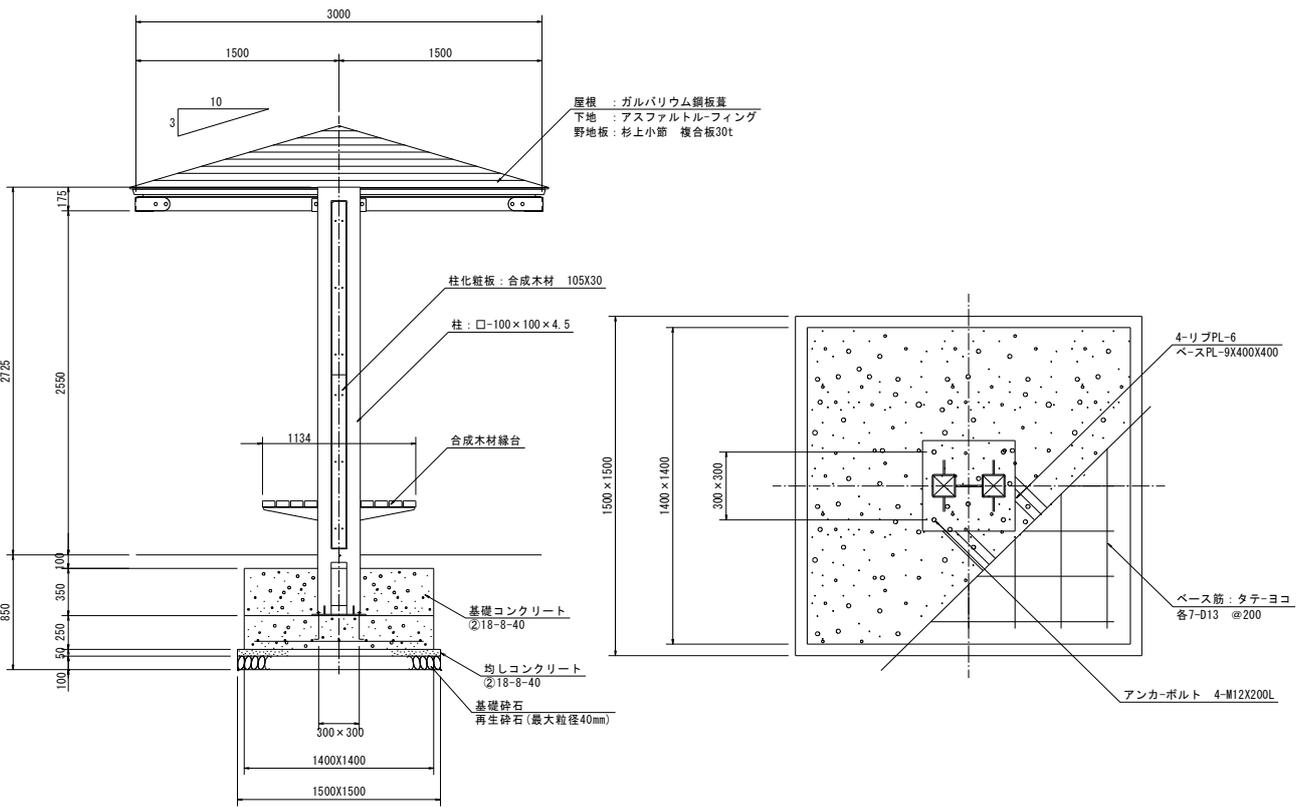


(10基当たり)

種別区分	名称	算式	数量
床掘	土砂(小規模)	※インターロッキングブロック舗装t=340mmを除く $V = 0.25 \times 0.735 \times 0.10 \times 2 \times 10$	= 0.37 m ³
基礎碎石	再生碎石	最大粒径40mm T=10cm $A = 0.25 \times 0.735 \times 2 \times 10$	= 3.68 m ²
敷モルタル	空練り	1:3 $V = 0.25 \times 0.735 \times 0.03 \times 2 \times 10$	= 0.11 m ²
縁台	合成木材	□1200 PCコンクリート含む $N = 10.00$	= 10.00 基
残土処理	現場内処理	床掘と同じ $V = 0.37$	= 0.37 m ³

略 図

四阿設置工(合成木材 □3,000mm)



(1基当たり)

種別区分	名称	算式	数量
床掘	土砂(小規模)	インターロッキングブロック舗装t=340mmを除く $V = 2.40 \times 2.40 \times 0.41 \times 2$ $1.50 \times 1.50 \times 0.10 \times 2$ $= 4.72$ $= 0.45$ $\underline{\hspace{1cm}} 5.17 \text{ m}^3$	5.17 m ³
基礎砕石	再生砕石	最大粒径40mm T=10cm $A = 1.50 \times 1.50 \times 2$ $= 4.50 \text{ m}^2$	4.50 m ²
コンクリート型枠	均し型枠	$A = 1.50 \times 0.05 \times 4 \times 2$ $= 0.60 \text{ m}^2$	0.60 m ²
コンクリート打設	均し(無筋)	②18-8-40 特殊養生 $V = 1.50 \times 1.50 \times 0.05 \times 2$ $= 0.23 \text{ m}^3$	0.23 m ³
四阿	合成木材	□3,000mm N= 1.00 $= 1.00 \text{ 基}$	1.00 基
コンクリート型枠	小型構造物	$A = 1.40 \times 0.60 \times 4 \times 2$ $= 6.72 \text{ m}^2$	6.72 m ²
ベース筋	SD295A D13	$T = 1.26 \times 7 \times 2 \times 2 \times 0.995 = 35.1 \text{ kg} = 0.04 \text{ t}$	0.04 t
コンクリート打設	小型構造物	②18-8-40 特殊養生 $1.40 \times 1.40 \times 0.60 \times 2$ $= 2.35 \text{ m}^3$	2.35 m ³
埋戻し	土砂(小規模)	$V = \text{床掘分} = 5.17 \text{ m}^3$ 【控除】基礎コンクリート・均しコンクリート・基礎砕石 $V = 1.40 \times 1.40 \times 0.36 \times 2 = 1.41$ $1.50 \times 1.50 \times 0.05 \times 2 = 0.23$ $1.50 \times 1.50 \times 0.10 \times 2 = 0.45$ $\underline{\hspace{1cm}} 2.09 \text{ m}^3$	3.08 m ³
残土処理	場内処理	$V = 5.17 - 3.08 \div 0.9 = 1.75 \text{ m}^3$	1.75 m ³

3. 雜 工

種 類	形 式 及 び 算 式	数 量
雑 工 サワラ抜根工	クレーン付きトラック4t 幹周平均10cm×長さ2.0m $N = 165.0$ 【参考】 $T = \{ (0.05 \times 0.05 \times 3.14 \times 2.0) \times 165.0 \} \times 0.8 = 2.07 \text{ t}$	165.0 本
低木抜根工	クレーン付きトラック4t 幹周平均10cm×長さ1.0m $N = 18.0$ 【参考】 $T = \{ (0.05 \times 0.05 \times 3.14 \times 1.0) \times 18.0 \} \times 0.80 = 0.11 \text{ t}$	18.0 本

舗装版取壊し工(アスファルト舗装)

100㎡当たり

種別区分	名称	算式	数量
舗装版直接掘削	バックホウ0.45m ³ 級	T=5cm A= 100.00	= 100.00 m ²
As殻運搬工	ダンプトラック10t	L=3km以下 V= 100.00×0.05	= 5.00 m ³
As殻処分工	処理施設受入	T= 5.00×2.35	= 11.75 t

舗装版取壊し工(アスファルト舗装)

100㎡当たり

種別区分	名称	算式	数量
舗装版直接掘削	バックホウ0.45m ³ 級	T=3cm A= 100.00	= 100.00 m ²
As殻運搬工	ダンプトラック10t	L=3km以下 V= 100.00×0.03	= 3.00 m ³
As殻処分工	処理施設受入	T= 3.00×2.35	= 7.05 t

構造物取壊し工(無筋コンクリート)

10m³当たり

種別区分	名称	算式	数量
コンクリート取壊し	機械	無筋 V= 10.00	= 10.00 m ³
Co殻運搬工	ダンプトラック10t	無筋 L=3km以下 V= 10.00	= 10.00 m ³
Co殻処分工	処理施設受入	無筋 T= 10.00×2.35	= 23.50 t

構造物取壊し工(鉄筋コンクリート)

10m³当たり

種別区分	名称	算式	数量
コンクリート取壊し	機械	鉄筋 V= 10.00	= 10.00 m ³
Co殻運搬工	ダンプトラック10t	鉄筋 L=3km以下 V= 10.00	= 10.00 m ³
Co殻処分工	処理施設受入	鉄筋 T= 10.00×2.50	= 25.00 t

りんご樹抜根工

100本当たり

種別区分	名称	算式	数量
抜根	クレーン付きトラック	4t級 2.9t吊り 幹周20cm以上30cm未満 N= 100.00 =	100.00 本
運搬工	クレーン付きトラック	4t級 2.9t吊り L=9km以下 ※1回当たり積載質量0.5~0.8t以下：0.65(中間値) N= $\{(0.10 \times 0.10 \times 3.14 \times 2.0) \times 100.00\} \times 0.80 \div 0.65$ = 7.73 ≒ 8.00	8.00 回
木くず処分工	処理施設受入	平均 幹周20cm×長さ2.0m T= $\{(0.10 \times 0.10 \times 3.14 \times 2.0) \times 100.00\} \times 0.80$ =	5.02 t

サワラ抜根工

100本当たり

種別区分	名称	算式	数量
抜根	クレーン付きトラック	4t級 2.9t吊り 幹周20cm未満 N= 100.00 =	100.00 本
運搬工	クレーン付きトラック	4t級 2.9t吊り L=9km以下 ※1回当たり積載質量2.0~2.6t以下：2.30(中間値) N= $\{(0.05 \times 0.05 \times 3.14 \times 2.0) \times 100.00\} \times 0.80 \div 2.30$ = 0.55 ≒ 1.00	1.00 回
木くず処分工	処理施設受入	平均 幹周10cm×長さ2.0m T= $\{(0.05 \times 0.05 \times 3.14 \times 2.0) \times 100.00\} \times 0.80$ =	1.26 t

低木抜根工

100本当たり

種別区分	名称	算式	数量
抜根	クレーン付きトラック	4t級 2.9t吊り 幹周20cm未満 N= 100.00	= 100.00 本
運搬工	クレーン付きトラック	4t級 2.9t吊り L=9km以下 ※1回当たり積載質量0.1~0.2t以下：0.15(中間値) N= $\{(0.05 \times 0.05 \times 3.14 \times 1.0) \times 100.00\} \times 0.80 \div 0.15$ = 4.19 ≒ 5.00	5.00 回
木くず処分工	処理施設受入	平均 幹周10cm×長さ1.0m T= $\{(0.05 \times 0.05 \times 3.14 \times 1.0) \times 100.00\} \times 0.80$	= 0.63 t

4. 仮 設 工

種類	形式及び算式	数量												
仮設工 除雪工	<p>機械除雪(21tブルドーザ)</p> <p>除雪回数</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>1月:</td><td>16</td><td>回</td></tr> <tr><td>2月:</td><td>13</td><td>回</td></tr> <tr><td>3月:</td><td>8</td><td>回</td></tr> <tr><td>計</td><td><u>37</u></td><td>回</td></tr> </table> <p>1往復当り所要時間</p> $t = 2 \times L \times 1 / 3.6$ $= 2 \times 0.06 \times 1 / 3.6 = 0.033$ $\beta = W / w$ $37.50 / 3.70 = 11$ <p>L:片道距離(除雪延長) 0.06km W:道路等の所要除雪巾員 37.50m w:ブルドーザ1回走行当り除雪巾 3.70m</p> <p>ブルドーザの作業時間</p> $T = t \times \beta \times \text{除雪回数}$ $= 0.033 \times 11 \times 37 = \underline{13.43}$	1月:	16	回	2月:	13	回	3月:	8	回	計	<u>37</u>	回	13.43 hr
1月:	16	回												
2月:	13	回												
3月:	8	回												
計	<u>37</u>	回												